

拝啓

早春の候、皆様にはますますご清栄のことと存じます。

さて、このたびはご令嬢〇〇様には〇〇大学をご卒業の由、まことにおめでとうございます。また、ご希望の会社にご就職なさったとうかがい、心からお祝い申し上げます。

お嬢様のことを幼いころから存じあげている私どもにとっては、人ごととは思えず、家内ともどもお喜び申し上げます。

ご卒業ならびにご就職のお祝いに、心ばかりのしるしを贈らせていただきました。わずかながらお納めください。

近いうちにお目にかかってお祝いを申し上げる所存でございますが、まずは書面をもってお祝い申し上げます。

敬白